

富 田 林 市

地域の歴史的資産を活かしたまちづくり
「富田林寺内町」が「美しい日本の歴史的風土100選」に!

全国的に認められた地域の歴史的価値

国の重要伝統的建造物群保存地区である本市の「富田林寺内町」が、本年3月「美しい日本の歴史的風土100選」に選ばれました。財団法人古都保存財団により、歴史的意義のある建造物や遺跡などとその周りの山丘や水辺などの自然的環境が一体となった日本らしい風情をかもし出している全国の100地域のひとつとして選ばれたもので、昨年末の大阪府の「大阪まちなみ百景」に続く認定をいただきました。



地域住民によるまちづくりの動き

「富田林寺内町」は、江戸時代から昭和初期の古い民家が約200軒ほど立ち並ぶ地区に住民が暮らす生きた博物館です。

住民は、身近な歴史的資産に愛着と誇りを持って保



存活用に取り組んでおり、「富田林寺内町をまもり・そだてる会」や「富田林寺内町ボランティアガイドの会」など自主的な活動団体が生まれ、町家の公開や「寺内町燈路」などのまちおこし事業を行っています。

また、寺内町やその近隣の住民、商店会の有志による月1回の「じない市」や3月の「雛めぐり」イベント、若い人たちが古い町家を借りて創作品を売るお店など、地域住民が自らの力で古い街並みを活用しながら利便性の高いまちづくりにチャレンジしています。寺内町が「美しい日本の歴史的風土100選」に選ばれたことは、大きな自信と更なる力になると思われま



町並み保存と街なみ環境整備事業

本市は、この貴重な歴史的資産や景観を守り次世代に引き継ぐため、昭和60年代から町家の保存修景などに取り組むとともに、平成11年からは、国土交通省の街なみ環境整備事業の採択を受け、道路の美装化や街路灯の整備など幅広い分野でまちの保全を行っています。

平成18年度には、来訪者や地域住民が交流する施設「じないまち交流館」をオープン、「富田林寺内町をまもり・そだてる会」が指定管理者となり歴史講座やコンサートなどを開催しています。



まちづくり交付金事業

平成17年度からは、国土交通省のまちづくり交付金事業の採択を受け、寺内町へのアクセスとなる近鉄長野線「富田林駅」南地区の再整備に取り組んでいます。

富田林駅南地区は、市の中心市街地でありバスターミナルとしての機能があるにも関わらず駅前広場が狭く、商店街も空き店舗が目立つなど、市民の利便性の低下が課題となっています。そのため、駅広場の拡張整備や寺内町へつながる道路の美装化や照明灯設置などを行う予定です。

また、本事業を市民とともに考え持続的な地域活

性化をめざすため、有識者、地域の事業者やまちづくり活動の関係者などによる委員会を設置するとともに、地元住民とのヒアリングや懇談会を開催し、市民協働プログラム基本構想を策定しました。

今後は、このプログラムに基づいて地域住民との協働により取り組む予定です。



「富田林寺内町」を中心にしたトータルなまちづくり

この地域は、なんと言っても貴重な歴史的資産という地域資源を活かしたまちづくりが求められるため、本市では、まちづくり政策部に「富田林駅南地区整備推進室」を設置し、3名の担当職員と文化財、商工観光、道路交通、まちづくり、政策推進の担当課長からなるプロジェクトチームをつくり、様々な分野から総合的な視点でまちづくりに取り組むこととしました。

町家の修景保存事業や街なみ環境整備事業、その歴史的資産を核にした周辺地区のまちづくり交付金事業、さらに交通等のバリアフリー事業など、ハード事業、ソフト事業を織り交ぜ、地域のさまざまな事業をトータルに実施しながら、自主的な市民活動への支援、駅前の商店街の活性化、観光資源としての視点なども考慮しつつ、より大きな相乗効果を生み出そうというプロジェクトに取り組んでいます。